

【第2回】意見交換の進め方

資料7

【テーマ】重要課題への対応方策の検討

○ゴール

網走市の学校のあり方の「重要課題への対応方策」を検討します

(テーマ)①多様な主体の意見把握・反映 ②望ましい学校規模と教育環境 ③通学環境の確保

＜意見交換の流れ＞

①(5分)資料7 意見交換の進め方の説明

②(5分)「テーマ①～③」について意見を付箋に書く

※どのような対策が必要か 留意すべき点 課題解消のアイデア など

③(30分)グループ内で意見交換

※1テーマ約10分(意見が少なければ次のテーマに移る) ※1人1意見ずつ出し、似た意見があれば出し合う

④(10分)意見交換結果を振り返り、重要な方策や意見について整理する

⑤(15分)1グループ2分で意見交換の内容を発表

＜ルール＞

- ・他の人の意見を批判せず、色々な意見を出し合いましょう
- ・1つのふせん紙に1つの意見を書いてください
- ・全員が発言できるよう、意見は短く話しましょう



＜課題①で把握したい意見＞

①保護者・子ども・教職員・地域住民の納得を得るには、どんな方法が必要か？

（視点）実施中・実施予定のもの以外には？情報発信の方法は？

②子どもたちの意見をどう把握し反映するか？

（視点）アンケートやワークショップなど具体的なやり方は？

＜課題②で把握したい意見＞

①学校の規模は？学校数は？（クラス数、1クラス当たりの人数）

（視点）学校の経営しやすさは？地域や家庭と連携しやすさは？

②質の高い教育・網走らしい学校像は？

（視点）小中一貫教育（義務教育学校）・小規模特認校などの良さを生かすには？

＜課題③で把握したい意見＞

①バス乗車時間は最大何時間が限界か？

（視点）通学の妨げになる場所（吹雪など）は？

②送迎負担を減らし、安全な通学を実現するための工夫は？

（視点）現状でも負担が大きな地域は？学校の場所は？将来的な既存交通との連携は？